



KYOUNGKAI

7月25日、第3回協議会が開催されました

学校の様子：



夏休み直前に「関前アドベンチャー」を実施した。たて割り班で6年生を中心にストラックアウトやリンボードダンス等色々な体験型のお店を出し、お互いに回って楽しむ行事。子供たち一人一人が自主的に考え、役割をはたしていた。夏休みは一学期に学んだ「自らを守る安全行動」例えば熱中症対策を自分で考えて行動することができると良いと思う。

今後の活動：

かいぼりをはじめとする地域交流を継続し、保護者同士のつながりづくりや新たな活動を検討していく。
この協議会報告でも**地域団体**などの紹介をして関前地区のことを発信していきたい。

地域団体とは？

- ・ 青少協 ・ お父さんの会 ・ コミセン
- ・ 関前福祉の会 ・ 関八親交会
- ・ 近隣幼稚園保育園 ・ とらいふ
- ・ 防災会 ・ 防犯協会関前八幡地区
- ・ みんせきLINE ・ みんせきHP など

防災関係：

発災時の学校・幼稚園・地域団体との連携や避難所運営の課題を共有し、災害時を想定した情報共有・シミュレーションの必要性を確認していきたい。関前防災会は他地区よりやや出遅れている。本格的に取り組んでいきたい。



- ・ 吉祥寺学園幼稚部は災害時、避難対象者の受け入れはしていないが園児が一泊できる程度の準備はしている。
- ・ 関前コミセンは防災拠点にはなっていない。支え合いステーション程度。



EVENT

ビオトープのかいぼり作業



かいぼりとは池の底の泥を掻き出し、不純物を取り除き水質や池の機能を回復させるための作業です。実際には池の水を抜き池底を天日干しするものですが、今回は水を抜かず網で泥をすくい掻き出す作業を行いました。この泥は周りの土が落ちてきたものや落ち葉、校庭の砂などが長年に渡り積もったものです。水分をたくさん含みとても重く感じます。

当日は開かれメンバーの他におとうさんの会、地域コーディネーター、PTAやPTAのOBの皆さんもご参加してくださいました。梅雨明けの暑い一日でしたが、皆さん笑顔で、途中何度か休憩をとりながら2時間ほど作業を行いました。



武蔵野自然塾
永野さん

今回のかいぼり作業を
リードしてくださいました



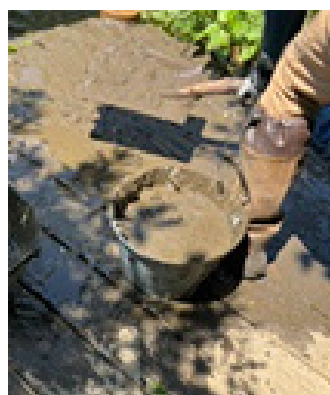
気温34℃！水の照り返して
余計に暑く感じます



手押しの井戸ポンプがあります。水深20メートルの
澄んだ井戸水がビオトープを潤します



アメリカザリガ
ニの赤ちゃん
大きいのは隠れ
てしまって見え
ませんでした



掻き出した泥は一度ウッドデッキへ。バケツに移し草むらへ運びます。



お疲れ様でした～！



その後のビオトープ
濁った水が透き通っていま
す。メダカがたくさん見え、
トンボも飛んでいます。
水草を入れ、ザリガニの餌も
しかけました。

SCHEDULE

- ・第4回協議会 9月12日（土）12時15分～13時15分
（学校公開日）
- ・第5回 10月or11月ころ
- ・第6回 12月7日（月）五中・五小・関前南小三校合同
- ・第7回 1月ころ
- ・第8回 2月or3月ころ
～日程は決まり次第報告いたします～

ANNOUNCEMENT

協議会はどなたでも傍聴できます。
ご希望の方は学校までお問合せくだ

事務局：副校長 中瀬雅美
電話：0422-53-7655

